



D1 グランプリシリーズ関係各位

ブルテン番号 No.2022-GP-001

発行日 2022年3月3日

株式会社サンプロス D1 事業部

D1 JAPAN ORGANIZATION

2022 年度使用可能タイヤについて

2022 年度ルールブック D1 車両規定 7.タイヤおよびホイール 7.1.1)の一部に変更がありましたので下記追記いたします。

記

下記規則を 2022 DGP シリーズ Rd.1 富士より運用いたします。

D1 規則 7. タイヤおよびホイール

7.1.1) 使用するタイヤは事前に D1JO にリヤタイヤ登録がされているメーカー製のものであり、モールド成形品でなければならず、追加のグルービングは許されない。トレッドパターンのシー・ランド比（溝部面積÷トレッド面積）は未使用状態で 22%以上でなければならない。ただし、未使用状態で最深部の深さが 1.6 mm未満のネガティブパターンはランド部として扱われる。参加者は、メーカーから主催者に資料提供されていない場合には使用するタイヤのトレッドパターン図面または石刷り図面を提出しなければならない。また、リヤタイヤは UN/ECE Regulation No.117 02 (以降 R117-02) の Stage 2 に適合していなければならない。(以降 S2WR2)S2WR2 の認証を取得していない場合は、これと同等で有る事を示す試験データの提出が必要となる。但し 2022 年は Rolling Resistance Coefficient (転がり抵抗係数)のみが R117-02 の Stage 2 (10.5N/kN 以下) で有る事を示す試験データの提出で使用可能となる。

以上

株式会社サンプロス